

水納通信

NO15

平成29年10月 4日

<校内お話意見発表会> 9 / 29 (金)



小学4年生 男子
演題「かわいい弟」

待望の弟が誕生して嬉しかったこと。家の中が前よりも明るくなったこと。テレビのCMをみて踊るところがとてもかわいい。でも、宿題の邪魔をする時は怒ってしまう。お兄ちゃんは大変だけど、これからもたくさん遊ぼうね。やっぱり弟は大好き。お兄ちゃんの優しさが伝わってくるお話ですね。これからもかわいい弟のお世話をよろしくね。



中学1年生 女子
演題：夢の安定した生活

将来安定した生活を送るために、今からやるべきこととして、人間関係を良好に築くことが大切である。そのために挨拶をしたり、生活リズムを整えたり、礼儀正しく関わっていくこと。また、自分の特技を生かした仕事に就きたい。これからは、責任感や自覚を持てるように成長したい。そして、今やるべきことや課題をこなして夢を実現させたい。

このお話意見発表会には保護者はもちろん、島民の方も体育館に集まり、真剣に2名の発表を聞いてくれました。子ども達を島民の方々温かく見守って下さることに感謝致します。

<校内研授業研究会>

先週から今週にかけて3本の校内研授業研究会が実施されました。9/26(火)は中学校英語の研究授業で、仲地そのみ先生とALTのグエン先生による授業でした。「自分の知らないものなどについてたずねることができる。what is ~?」でICTやワークシートを使いゲーム感覚で楽しい英語の授業を展開していました。次に9/28(木)は中学校国語の研究授業で知念 萌先生の授業でした。単元名は「竹取物語」で本時の目標は「物語の中で最も悲しんだ人物は誰か、説明することができる」でした。自分の主張(考え)を事実をもとにして理由づけをして説明を書いていきます。今後は自分の考えを筋道立てて説明する力が重要になってきます。最後は10/3(火)の中学校数学の研究授業で、平良栄輝先生の授業でした。単元名は「変化と対応」で本時の目標は「関数の意味が理解できる」でした。1辺が16cmの正方形の厚紙の4隅を切り取る長さの違いからそれぞれ違う大きさの箱が出来上がる。このことから、伴って変わる数量を実感させ関数の意味理解に繋げる授業展開でした。今回の授業研究会で全職員が研究授業をしたこととなります。また、本校の校内研修に関わっていただき指導助言や資料等の提供でお世話になった指導主事の先生方に深く感謝申し上げます。県立総合教育センター 玉城光師 指導主事(英語) 寺井俊博 指導主事(国語) 国頭教育事務所 神山吉明 指導主事(数学) ありがとうございました。



(中) 英語



(中) 国語



(中) 数学